

19. 第一次世界大戦と民族独立の動き

ヨーロッパ諸国

ドイツ・オーストリア・イタリアの① **三国同盟** と、イギリス・フランス・ロシアの

② **三国協商** の2つの陣営が対立

・③ **バルカン** 半島→ヨーロッパの火薬庫

・1914年、サラエボで④ **オーストリア** の皇太子夫妻をセルビアの青年が暗殺→開戦へ

・⑤ **第一次世界大戦** …飛行機・戦車・潜水艦・毒ガスなどの新兵器が用いられ、国力のすべてを戦争につぎ込む→⑥ **総力戦** となる

同盟国側

⑦ **ドイツ**

・④・トルコ

×

連合国側

セルビア・イギリス・フランス・ロシア

・日本は⑧ **日英** 同盟を名目として連合国側へ→**中国政府** に対し、

⑨ **二十一か条の要求** を提出

・日本の⑩ **大戦景気** …重化学工業が成長し、日本経済は好景気へ→利益を上げた大企業は

ヨーロッパはものごとく手に入らない→日本から輸入する

⑪ **財閥** へと成長

・⑫ **ロシア** 革命…1917年、⑬ **レーニン** がソビエト政府を樹立

→⑭ **社会** 主義を旨と宣言

革命の広がりをおそれる(米・英・仏・日)

連合国側が共同で軍隊を派遣、日本も出兵→⑮ **シベリア出兵**

・1922年、⑯ **ソビエト社会主義共和国連邦(ソ連)** を結成

講和会議 …1919年、パリで開かれる(パリ講和会議)

・⑰ **ベルサイユ** 条約…⑦はすべての植民地と領土の一部を失う、軍備縮小と巨額の賠償金

・⑱ **国際連盟** 発足…本部はジュネーブ、日本は常任理事国となる。新渡戸稲造が事務次長として活躍

米・ウィルソン大統領の提議 + 1919年 ワイマール憲法(ドイツ) + 1921~22 ワシントン会議

アジアの民族運動

…民族自決(主権の民族は自らの運命を自決するべき)

・朝鮮：1919年、⑲ **三一独立** 運動…朝鮮全土に広がった独立運動

・中国：1919年、⑳ **五・四** 運動…北京の学生による反日運動→帝国主義に反対する運動に発展

・インド：㉑ **ガンディー** らによる完全な自治を求め、「非暴力・㉒ **不服従**」をかけた

た独立運動

…イギリスからの独立